

9 教育費

1 教育総務費 2 事務局費

[担当:教育企画課] P.225

1201 小中学校適正規模適正配置審議会に要する経費 373,000 円
[一財 373,000 円] (1,120,000 円)

目的

取手市の児童生徒数の減少という現況を踏まえ、小中学校の適正規模や適正配置など教育環境の充実を図るための教育委員会の諮問に応じ調査審議するほか、教育委員会に答申する。

内容

- (1)取手市立小中学校の適正規模及び適正配置の基本的な考え方
- (2)取手市立小中学校の適正配置の具体的な方策

[担当:学務課] P.226

2201 通学送迎に要する経費 1,056,000 円 (1,116,000 円)
[国・県 528,000 円 一財 528,000 円]

*特財積算根拠

[国補:へき地児童生徒援助費等補助金 1,056,000 円 × 1/2 = 528,000 円]

目的

高須小学校廃校(H16年度廃校)に伴い、大留第1地区(小貝川左岸)の児童の安全な通学手段を確保する。

内容

児童を桜が丘小学校へタクシーで送迎する。

対象者 大留第1地区の児童 6年生:女1人、2年生:男1人

[担当:学務課] P.226

2301 教育情報機器整備に要する経費 4,483,000 円
[一財 4,483,000 円]

目的

児童生徒の学習意欲の向上と確かな学力の育成を図るため、ネットワーク配信コンテンツを活用できる教育環境の再構築を図る。

内容

ネットワーク配信コンテンツを活用するために必要な機器の設定とコンテンツの使用料に要する経費である。

1 教育総務費 3 育英事業費

[担当:教育企画課] P.227

2001 奨学生給付金 1,748,000 円 (1,518,000 円)
[その他 130,000 円 一財 1,618,000 円]

* 特財積算根拠

[財産収入：奨学基金利子 12,980,500 円 × 1% = 129,805 円 222,986 円 × 0.25% 557 円]

目的

経済的に修学が困難な高校生の保護者に対し、育英資金を給付し有為な人材を育成する。

内容

新規分・・・ 8 人
2 年生・・・ 6 人
3 年生・・・ 1 人
合 計・・・ 15 人 (9,600 円/月)

[担当:教育企画課] P.227

2101 奨学生貸付金 8,760,000 円 (8,040,000 円)

[その他 6,656,000 円 一財 2,104,000 円]

* 特財積算根拠

[諸収入：奨学金貸付金元利収入 6,656,000 円 償還者数:35 名]

目的

経済的に修学が困難な大学生・短大生に奨学金を貸し付けし有為な人材を育成する。

内容

新規分・・・ 8 人(40,000 円/月)
国立大・・・ 3 人(30,000 円/月)
私立大・・・ 8 人(40,000 円/月)
合 計・・・ 19 人

1 教育総務費 4 教育研究指導費

[担当:指導課] P.227

0501 教育振興に要する経費 73,941,000 円 (75,717,000 円)

[一財 73,941,000 円]

目的

国際化、情報化、科学技術の飛躍的な発展の中で、変化の激しい社会に対応できる児童生徒の育成が必要である。基礎的・基本的な内容を確実に身につけさせ、自ら学び自ら考える力などの「生きる力」をはぐくむことをねらいとして、教育の充実を図る。

内容

- ・ 英語指導助手業務委託料 65,000,000 円
13 名(中学校各校に 1 人配置、小学校は 4 校に 1 人配置)の派遣を民間専門業者に委託し、英語教育の充実に努める。また、A L T との交流により国際理解の推進を図る。
- ・ 特色ある学校づくり補助金 5,200,000 円
小・中学校における教職員、家庭、関係諸機関・団体と協力しながら学校の活性化を図るとともに特色ある学校づくりのための事業活動に対し補助金を交付する。
200,000 円 × 26 校 (小学校 18 校、中学校 8 校)
- ・ 現職教育振興事業補助金 500,000 円
- ・ 学習ボランティア報償費 156,000 円

・その他（需用費・負担金等） 3,085,000 円

[担当:指導課] P.229

2301 適応指導教室事業に要する経費 23,505,000 円 (23,552,000 円)

[一財 23,505,000 円]

目的

社会問題になっている、いじめや不登校児童生徒等の問題に対応するため、学校や関係諸機関との連携のもとに、適切な援助・指導を行う。

内容

8人の教育相談員と指導主事が、集団活動や教科指導、個別カウンセリング等を行う。児童生徒が学校生活に戻れるよう、援助及び不登校に関する保護者からの相談に応じる。

[担当:指導課] P.230

2501 心の教室相談員研究活用事業に要する経費 1,360,000 円(1,360,000 円)

[一財 1,360,000 円]

目的

生徒たちの悩みやストレスを和らげ、心のゆとりをもてる環境づくりを推進する。

内容

各中学校に1名ずつ「心の教室相談員」を配置し、生徒の悩み相談を行うとともに地域と学校の連携に努める。

[担当:指導課] P.230

2601 特別支援教育相談体制整備事業に要する経費 747,000 円

[国・県 747,000 円]

*特財積算根拠

[県委：特別支援教育相談体制整備事業委託金 747,000 円]

目的

障害のある幼児児童生徒の指導及び支援の内容や方法に係る相談に応じることができ体制を整備するとともに、小中学校における障害のある児童生徒への支援の方法及び校内の支援体制の在り方を明らかにするために、特別支援教育モデル校における実践研究を行い、取手市全体の特別支援教育の更なる充実を図る。

内容

支援会議及び講演会 585,000 円

アドバイザー(1名)、相談チーム(15名)

消耗品・通信運搬費 162,000 円

[担当:指導課] P.231

3601 「心の授業」「心の先生」講師派遣事業に要する経費 837,000 円

[一財 837,000 円] (975,000 円)

目的

「心の授業」「心の先生」は外部講師を活用し、道徳教育を充実することが主な目的であ

る。「心の先生」は文化人や哲学者、スポーツ選手などの著名人の他、郷土史家や在日外国人、企業経営者や消防隊員、地域の方、保護者等を小中学校に派遣し学級担任と協力して授業を行い、児童生徒の豊かな人間性を培う。

内容

小中学校各クラス年1回、道徳教育を進める一環として「心の授業」「心の先生」の授業を推進する。 講師謝礼 @3,000×279回=837,000円

[担当:指導課] P.231

4001 子どもと親の相談員活用調査研究事業に要する経費 3,100,000円

[国・県 1,400,000円 一財 1,700,000円] (2,520,000円)

*特財積算根拠

[県委:子どもと親の相談員活用調査研究事業委託金 1,400,000円(4校分)]

目的

いじめや不登校解消は、早期の段階での対応が効果的である。中学校に配置されている「心の教室相談員」と同じように小学校にも「子どもと親の相談員」として、子どもの悩みや親の相談に応じ、いじめ不登校解消に継続的に取り組む。

内容

中学校との連携した教育相談業務が効果的であることから、中学校通学区の中で、不登校や疾病等による欠席児童の多い小学校及び保護者への教育相談が専門的に必要であると考えられる小学校に配置し、不登校解消等に取り組む。

配置校 10校(取手小、井野小、白山小、寺原小、永山小、宮和田小、久賀小、藤代小、戸頭東小、戸頭西小)

配置人数 各校1名

[担当:指導課] P.231

4201 日本語指導員に要する経費 1,119,000円(420,000円)

[一財 1,119,000円]

目的

日本語指導を必要とする帰国児童生徒及び外国人児童生徒への日本語の指導を行い、学校生活を援助する。

内容

- (1)学校での日本語指導への協力
- (2)教科書・指導資料等の翻訳
- (3)学校での保護者との通訳等

[担当:指導課] P.231

4501 学力向上推進事業に要する経費 2,788,000円(600,000円)

[一財 2,788,000円]

目的

児童生徒に基礎的・基本的な内容の確実な定着を図り、確かな学力を育成する。指導体制や指導方法等の研修を深め、教員の資質向上を図る。

「授業力向上」を目指した取り組みを中心に事業を進め、特に国語科の指導方法・教材解
釈・教材開発並びに小学校英語活動の指導方法を中心に研修を実施する。

また、全ての教員が ICT を活用した授業や教育用イントラネットの活用等を自立してで
きるようになるまでの研修を行うとともに、教育現場のニーズに合わせた支援活動を行う。

内容

講師謝礼	150,000 円
英語活動研修会委託料	200,000 円
I C T活用研修委託料	1,991,000 円
消耗品（教材作製材料代）	447,000 円

1 教育総務費 5 青少年育成費

[担当:スポーツ生涯学習課] P.232

1001 青少年健全育成に要する経費 11,448,000 円 (11,467,000 円)

[国・県 145,000 円 一財 11,303,000 円]

*特財積算根拠

[県補:青少年相談員事業補助金 145,000 円]

目的

青少年センターを中心とした特別青少年相談員、青少年相談員の相談活動及び街頭指導
により、青少年の健全育成を図るとともに、青少年育成団体に加盟・助成を行い、青少年の
非行を防止し、青少年が安心して生活できる街づくりを目指す。

内容

・報酬

青少年相談員報酬 @9,400 円×56 人×12 月=6,316,800 円

特別青少年相談員報酬 @113,000 円×2 人×12 月=2,712,000 円

・費用弁償

青少年相談員総会費用弁償 @2,000 円×56 人×3 回=336,000 円

・負担金、補助及び交付金

11 団体 1,616,000 円

[担当:スポーツ生涯学習課] P.233

1101 青少年問題協議会に要する経費 194,000 円 (223,000 円)

[一財 194,000 円]

目的

関係機関等（警察、小中高校等）の委員で構成される青少年問題協議会を開催し、関係
機関の連絡調整を図るとともに、青少年の健全育成に関する総合的施策について調査・審
議する。また、善行青少年の表彰を実施し、市内の隅々に善行行為を広める。

内容

・報酬

青少年問題協議会委員報酬 @6,300 円×12 人×1 回=75,600 円

・費用弁償

青少年問題協議会委員費用弁償 @2,000 円×12 人×1 回=24,000 円

・報償費

善行青少年表彰記念品 @1,550 円 × 50 人 = 77,500 円

・負担金

県南地区青少年問題協議会連絡会負担金 11,200 円

2 小学校費 1 学校管理費

[担当:学務課] P.234

2001 小学校管理に要する経費 197,227,000 円 (257,332,000 円)

[国・県 8,400,000 円 その他 26,000 円 一財 188,801,000 円]

* 特財積算根拠

[県補: T T 特別配置事業費補助金 16,800,000 円 × 1/2 = 8,400,000 円]

[諸収入: 取手小太陽光発電による売電料 26,400 円]

目的

学校運営全般にかかる必要不可欠な経費であり、学校環境の維持及び充実を図る。また、T T 特別配置事業として、児童の学習意欲の向上や「確かな学力」へ繋がるよう教育の推進を図る。

内容

主なる経費は、学校の需用費である。

- ・ T T 特別配置事業は、県からの T T 加配がついていない小学校 10 校 (小文間小、白山小、吉田小、高井小、戸頭西小、山王小、六郷小、藤代小、久賀小、宮和田小) に臨時的に T T 講師を配置し、課題別学習など多様な学習を展開し、個に応じたきめ細かな指導を行う。 16,800,000 円
- ・ 教育補助員制度を 9 校で実施する。 13,811,600 円
- ・ 学校臨時司書助手を全小学校に配置し、学校図書の充実を図る。 12,712,950 円

[担当:教育施設課] P.236

2101 小学校施設管理に要する経費 43,751,000 円 (46,105,000 円)

[一財 43,751,000 円]

目的

学校施設を良好な状態に保つための維持・管理に要する経費である。

内容

学校施設の管理修繕、火災保険料、学校警備委託料、浄化槽維持管理及び清掃委託料、消防設備保守点検委託料、電気管理技術者代行委託料、プールろ過装置保守点検委託料、高架水槽及び受水槽清掃委託料等であり施設管理の徹底を図る。

[担当:保健給食課] P.237

2201 小学校保健衛生に要する経費 35,995,000 円 (33,870,000 円)

[その他 2,352,000 円 一財 33,643,000 円]

* 特財積算根拠

[負担金: 日本スポーツ振興センター災害給付負担金 @460 円 × 5,113 人 = 2,351,980 円]

目的

児童及び教職員の健康管理のため、学校保健法に基づき、児童及び教職員の定期健康診断を実施する。

内容

児童及び教職員の定期健康診断を実施するための学校嘱託医・歯科医等の報酬及び検診委託料である。(学校嘱託医、歯科医、薬剤師、産業医)

2 小学校費 2 教育振興費

[担当:学務課] P.238

2001 小学校教育振興に要する経費 15,443,000 円 (16,579,000 円)

[一財 15,443,000 円]

目的

学校行事等の経費及び教材教具の充実と維持管理を図る。

内容

学習指導用教材、卒業記念品等に要する経費である。

[担当:学務課] P.238

2101 小学校教育設備及び教材費に要する経費 28,606,000 円(29,115,000 円)

[一財 28,606,000 円]

目的

教材台帳の整備基準に基づき、教育設備の良好な環境を図る。

内容

一般教材教具及び図書・理科備品を整備するとともに、老朽化した備品の更新に要する経費である。

[担当:学務課] P.239

2201 小学校コンピュータ整備に要する経費 38,732,000 円 (56,011,000 円)

[一財 38,732,000 円]

目的

高度情報化社会に対応した学習活動を行うために、教育情報ネットワークを利用した教育環境の充実を図る。

内容

主に、パソコン教室のパソコン使用料(全 18 校各校 21 台)に要する経費である。

[担当:学務課] P.239

2301 要保護・準要保護児童就学奨励費 24,659,000 円 (24,659,000 円)

[国・県 891,000 円 一財 23,768,000 円]

*特財積算根拠

[国補:要保護児童就学援助費補助金 142,400 円 × 1/2 = 71,200 円]

[国補:特別支援教育就学奨励費補助金 1,640,000 円 × 1/2 = 820,000 円]

目的

学校教育法に基づき、経済的理由により就学困難な児童の保護者に対し、教育費の援助

を行うことで、教育環境の向上を図る。

内容

給食費、学用品費、新入学用品費、校外活動費、修学旅行費、医療費の援助に要する経費である。

[担当:指導課] P.239

2901 小学校特別活動助成に要する経費 2,340,000 円 (2,340,000 円)

[一財 2,340,000 円]

目的

音楽発表会、体育大会、その他の諸発表大会等を通して児童の各種活動への参加意欲を高める。

内容

音楽発表会・コンクール派遣費補助金 1,020,000 円

体育事業補助金 1,230,000 円

その他(賞状印刷代) 90,000 円

2 小学校費 3 学校建設費

[担当:教育施設課] P.240

2101 小学校施設整備に要する経費 20,864,000 円 (128,505,000 円)

[地方債 2,700,000 円 一財 18,164,000 円]

* 特財積算根拠

[市債: 小学校整備事業債 3,600,000 円 × 75% = 2,700,000 円]

目的

学校施設を整備し、安全かつ快適な教育環境の充実を図る。

内容

校舎等施設の営繕工事を実施する。

工事請負費

平成 19 年度は、特定工事 4 件及び施設管理営繕工事を実施する。

	工 事 名	金 額
1	小学校キュービクル改修工事	800,000 円
2	小学校トイレ改修工事	1,000,000 円
3	小学校消防設備改修工事	800,000 円
4	小学校プールろ過機改修工事(桜が丘小)	3,600,000 円
5	施設管理営繕工事	14,200,000 円

2 小学校費 4 学校給食費

[担当:保健給食課] P.242

2001 給食運営に要する経費 305,605,000 円 (308,775,000 円)

[その他 198,888,000 円 一財 106,717,000 円]

* 特財積算根拠

[諸収入: 小学校給食代(自校分)198,888,000 円]

目的

安全で円滑な学校給食の運営を図る。

内容

賄材料費 198,888,000 円

学校給食調理業務民間委託料 79,492,000 円

7校分(永山小、取手小、寺原小、戸頭東小、井野小、白山西小、戸頭西小)

[担当:保健給食課] P.243

2101 給食施設整備に要する経費 4,179,000 円(3,484,000 円)

[一財 4,179,000 円]

目的

給食室内の衛生管理を強化するため施設設備の整備を図る。

内容

配膳台の交換(山王小、六郷小、久賀小)や小荷物専用昇降機の修繕(六郷小)、温水手洗器の設置(吉田小)により施設、設備の充実を図る。

3 中学校費 1 学校管理費

[担当:学務課] P.244

2001 中学校管理に要する経費 87,147,000 円(108,765,000 円)

[一財 87,147,000 円]

目的

学校運営全般にかかる必要不可欠な経費であり、学校環境の維持及び充実を図る。

内容

主なる経費は、学校の需用費である。

教育補助員制度を1校で実施する。 1,255,600 円

[担当:教育施設課] P.245

2101 中学校施設管理に要する経費 21,083,000 円(22,053,000 円)

[一財 21,083,000 円]

目的

学校施設を良好な状態に保つための維持・管理に要する経費である。

内容

学校施設の管理修繕、火災保険料、学校警備委託料、浄化槽維持管理及び清掃委託料、消防設備保守点検委託料、電気管理技術者代行委託料、プールろ過装置保守点検委託料、高架水槽及び受水槽清掃委託料等であり施設管理の徹底を図る。

[担当:保健給食課] P.246

2201 中学校保健衛生に要する経費 18,334,000 円(18,186,000 円)

[その他 1,142,000 円 一財 17,192,000 円]

*特財積算根拠

[負担金:日本スポーツ振興センター災害給付負担金 @460 円×2,483 人=1,142,180 円]

目的

生徒及び教職員の健康管理のため、学校保健法に基づき、生徒及び教職員の定期健康診断を実施する。

内容

生徒及び教職員の定期健康診断を実施するための、学校嘱託医・歯科医等の報酬及び検診委託料である。(学校嘱託医、歯科医、薬剤師、産業医)

3 中学校費 2 教育振興費

[担当:学務課] P.247

2001 中学校教育振興に要する経費 9,652,000 円 (10,626,000 円)

[一財 9,652,000 円]

目的

学校行事等の経費及び教材教具の充実と維持管理を図る。

内容

学習指導用教材、卒業記念品等に要する経費である。

[担当:学務課] P.248

2101 中学校教育設備及び教材費に要する経費 18,807,000 円 (18,743,000 円)

[一財 18,807,000 円]

目的

教材台帳の整備基準に基づき、教育設備の良好な環境を図る。

内容

一般教材教具及び図書・理科備品を整備するとともに老朽化した備品の更新に要する経費である。

[担当:学務課] P.248

2201 中学校コンピュータ整備に要する経費 28,686,000 円 (32,224,000 円)

[一財 28,686,000 円]

目的

高度情報化社会に対応した学習活動を行うために、教育情報ネットワークを利用した教育環境の充実を図る。

内容

主にパソコン教室のパソコン使用料(全8校各校41台)に要する経費である。

[担当:学務課] P.248

2301 要保護・準要保護生徒就学奨励費 24,665,000 円 (24,836,000 円)

[国・県 852,000 円 一財 23,813,000 円]

*特財積算根拠

[国補:要保護生徒就学援助費補助金 363,500 円 × 1/2 = 181,750 円]

[国補:特別支援教育就学奨励費補助金 1,343,000 円 × 1/2 = 671,500 円]

目的

学校教育法に基づき、経済的理由により就学困難な生徒の保護者に対し、教育費の援助を行うことで教育環境の向上を図る。

内容

給食費、学用品費、新入学用品費、校外活動費、修学旅行費、医療費の援助に要する経費である。

[担当:指導課] P.249

2901 中学校特別活動助成に要する経費 13,170,000 円 (13,150,000 円)

[一財 13,170,000 円]

目的

音楽発表会、体育大会、その他諸発表大会等を通して生徒の活動への参加意欲を高める。

内容

音楽発表会・コンクール派遣費補助金	2,890,000 円
体育大会補助金	10,030,000 円
諸発表大会派遣費補助金	160,000 円
その他(賞状印刷代)	90,000 円

[担当:指導課] P.249

3001 中学校スポーツエキスパート活用事業に要する経費 660,000 円

[国・県 220,000 円 一財 440,000 円] (1,073,000 円)

*特財積算根拠

[県補:スポーツエキスパート活用事業費補助金 660,000 円×1/3=220,000 円]

目的

運動部活動において、外部から専門的技術指導者を招き、より充実した部活動を行い、たくましい心と体を持った生徒を育成する。

内容

運動部活動における外部指導者の活用

- (1)1 運動部につき、原則として年間 27 回の活用
- (2)1 回の指導時間は、2 時間程度
- (3)年間を通じて継続的に実施

3 中学校費 3 学校建設費

[担当:教育施設課] P.249

2001 中学校施設整備に要する経費 12,998,000 円 (65,780,000 円)

[一財 12,998,000 円]

目的

学校施設を整備し、安全かつ快適な教育環境の充実を図る。

内容

校舎等施設の営繕工事を実施する。

工事請負費

平成 19 年度は、特定工事 1 件及び施設管理営繕工事を実施する。

	工 事 名	金 額
1	中学校消防設備改修工事	800,000 円
2	施設管理営繕工事	8,000,000 円

負担金

取手二中公共下水道負担金 3,908,000 円

3 中学校費 4 学校給食費

[担当:保健給食課] P.250

2001 給食運営に要する経費 160,950,000 円 (163,113,000 円)

[その他 103,317,000 円 一財 57,633,000 円]

* 特財積算根拠

[諸収入:中学校給食代(自校分) 103,317,000 円]

目的

安全で円滑な学校給食の運営を図る。

内容

賄材料費 103,317,000 円

学校給食調理業務民間委託料 42,816,000 円

4 校分(取手一中、取手二中、戸頭中、永山中)

[担当:保健給食課] P.251

2101 給食施設整備に要する経費 1,415,000 円 (3,868,000 円)

[一財 1,415,000 円]

目的

給食室内の衛生管理を強化するため施設、設備の整備を図る。

内容

配膳台の交換(取手一中、取手二中、藤代南中)や小荷物専用昇降機の修繕(取手二中)により施設、設備の充実を図る。

4 幼稚園費 1 幼稚園管理費

[担当:学務課] P.253

2001 幼稚園管理に要する経費 4,269,000 円 (3,596,000 円)

[その他 3,414,000 円 一財 855,000 円]

* 特財積算根拠

[使用料:市立幼稚園入園料 @4,000 円×22 人=88,000 円]

[使用料:市立幼稚園保育料 @5,500 円×50 人×12 月=3,300,000 円]

[諸収入:雇用保険料本人負担分 26,118 円]

目的

幼稚園運営に必要不可欠な経費であり、幼稚園環境の充実を図る。

内容

市立幼稚園の運営に要する経費及び臨時教員に要する経費である。

[担当:保健給食課] P.254

2101 幼稚園保健衛生に要する経費 689,000 円 (690,000 円)

[その他 6,000 円 一財 683,000 円]

* 特財積算根拠

[負担金:日本スポーツ振興センター災害給付負担金 @135 円×50 人=6,750 円]

目的

園児及び教職員の健康管理のため、学校保健法に基づき、園児及び教職員の定期健康診断を実施する。

内容

園児及び教職員の定期健康診断を実施するための園嘱託医・歯科医等の報酬及び検診委託料である。(園嘱託医、歯科医、薬剤師)

4 幼稚園費 2 幼稚園振興費

[担当:学務課] P.255

2001 幼稚園就園奨励費補助関係経費 98,374,000 円 (73,874,000 円)

[国・県 24,593,000 円 一財 73,781,000 円]

* 特財積算根拠

[国補:幼稚園就園奨励費補助金 98,374,000 円×1/3×75%=24,593,500 円]

目的

取手市幼稚園就園奨励費補助要綱に基づき、園児の保護者に対し補助金を交付することにより、幼児の就園を奨励し幼児教育の振興を図る。

内容

補助対象範囲及び保育料等の減免単価(補助金の年額)

区 分		小学校 1,2 年生の兄姉がいない場合			小学校 1,2 年生の兄姉がいる場合	
		1 人就園の場合又は同一世帯から 2 人以上就園している場合の最年長者 (第 1 子)	同一世帯から 2 人以上就園している場合の次年長者 (第 2 子)	同一世帯から 3 人以上就園している場合の左以外の園児 (第 3 子以降)	1 人就園の場合又は同一世帯から 2 人以上就園している場合の最年長者 (第 2 子)	同一世帯から 2 人以上就園している場合の左以外の園児 (第 3 子以降)
公立	市民税非課税世帯	20,000 円	38,000 円	66,000 円	26,000 円	32,000 円
	市民税所得割非課税世帯					
私立	市民税非課税世帯	141,900 円	185,000 円	257,000 円	157,000 円	171,000 円
	市民税所得割非課税世帯	107,600 円	162,000 円	250,000 円	126,000 円	144,000 円
	所得割課税額 34,500 円以下の世帯	81,700 円	143,000 円	245,000 円	103,000 円	123,000 円
	所得割課税額 183,000 円以下の世帯	57,500 円	127,000 円	240,000 円	81,000 円	104,000 円

[担当:学務課] P.255

2002 幼稚園児保育料補助関係経費 43,575,000 円 (43,875,000 円)

[一財 43,575,000 円]

目的

幼児教育の振興を図るため、保育料を補助し保護者の幼児教育に係る経済的負担を軽減する。

内容

対象者:取手市に在住し私立幼稚園に在園する満3歳・3歳・4歳・5歳児の保育料の一部を補助する経費である。

園児1人当たり 月額2,500円×在園月数×1,450人

[担当:学務課] P.255

2003 幼稚園施設運営費補助関係経費 3,300,000 円 (3,300,000 円)

[一財 3,300,000 円]

目的

幼稚園の施設を整備するにあたり、幼稚園の設置者に対し費用の一部を補助する。

内容

1園当たり 300,000円×11園=3,300,000円

[担当:学務課] P.255

2004 幼稚園障害児保育補助関係経費 1,100,000 円 (1,430,000 円)

[一財 1,100,000 円]

目的

障害児を在園させている設置者に補助金を交付し、障害児保育の振興を図る。

内容

障害児1人当たり 年額110,000円×10人分=1,100,000円

[担当:学務課] P.256

2006 幼稚園預かり保育助成事業関係経費 409,000 円 (409,000 円)

[一財 409,000 円]

目的

私立幼稚園における幼児教育の振興を奨励し、その充実及び向上を図る。

内容

市内に私立幼稚園を設置する者が夏季休業日に預かり保育を実施した場合に補助金を交付する。 @730円×実施時間×日数×1/2×7園

[担当:学務課] P.256

2007 幼稚園共済掛金補助関係経費 181,000 円 (185,000 円)

[一財 181,000 円]

目的

私立幼稚園の災害共済掛金を補助し、幼児の福祉増進を図る。

内容

日本スポーツ振興センター災害共済掛金を納付している私立幼稚園の設置者に対して、掛金の1/2の額を補助する。 私立幼稚園@135円×1,340人

5 社会教育費 1 社会教育総務費

[担当：スポーツ生涯学習課] P.258

2001 成人式に要する経費 2,518,000円(2,676,000円)

[一財 2,518,000円]

目的

成人に達した若者の新たな門出を祝す。

内容

当該年度成人に達した市内中学校の卒業生からなる実行委員会を結成し、成人式の開催を目的として、企画・立案・実施にあたるために事業を委託する。

・報償費

成人式記念品 @1,000円×1,350人×1.05=1,417,500円

・委託料

成人式実行委員会委託料 1,100,000円

[担当：スポーツ生涯学習課] P.258

2101 生涯学習フェスティバルに要する経費 75,000円(1,036,000円)

[一財 75,000円]

目的

広く市民の生涯学習への意欲を高めるとともに、学習活動を実践している団体・グループ等による体験教室等への参加を促進し、幅広い世代に対し、交流と学びを体験する場を提供し、参加者への学習啓発を高める。

内容

市内の生涯学習団体に呼びかけ、創意工夫を凝らした体験コーナーを出展し、多くの市民に生涯学習の楽しさを経験してもらう。

・報償費

生涯学習フェスティバル出展謝礼 @6,000×10人=60,000円

・消耗品費

出展者消耗品 @1,000×10=10,000円

・原材料

講座用材料 5,000円

[担当：スポーツ生涯学習課] P.259

2201 生涯学習推進に要する経費 3,539,000円(3,723,000円)

[一財 3,539,000円]

目的

市民一人一人が充実した心豊かな生活を送れるよう、市民の学習ニーズに応えた幅広い学習環境づくりと生涯学習情報の提供を図る。

内容

(1)生涯学習情報紙の発行

生涯学習関連の各種事業、催事等を掲載した生涯学習情報紙「とりで学遊プラザニュース」を年1回発行し、情報の提供及び学習成果を広く紹介する。

印刷代 @5円×45,000枚×1.05=236,250円

(2)出前講座

市民が「知りたい・聞きたい・学びたい」内容をメニューから選択、人材登録されているリーダーバンク登録指導者及び行政職員が地域へ出向き講座を実施する。

・出前講座講師謝礼 150,000円

(3)米づくりふれあい体験事業

市内小学校児童(18校)及び台東区小学校児童を対象に、親子で田植えから稲刈り、収穫までの一連の米づくり体験学習を通じて交流を図る。

・米づくりふれあい体験事業委託料 220,000円

(4)子育て学習講座

就学時の健康診断時の機会を活用した子育て講座や思春期の親を対象とした子育て講座、家庭教育学級の全体研修会を開催し、子育て、家庭教育について考える機会を提供する。

・子育て学習講座講師謝礼 430,000円

・家庭教育学級委託料 @35,000円×27学級=945,000円

(5)子どもサポーター養成講座

子どもの遊びや体験活動を支援する「子どもの居場所づくりサポーター」の養成とスキルアップを図り、地域で子どもを育てようという意識を高めるための講座を実施する。

・子どもサポーター養成講座講師謝礼 180,000円

[担当：文化芸術課] P.259

2801 市民芸術活動の推進に要する経費 3,524,000円(4,228,000円)

[一財 3,524,000円]

目的

市民芸術活動、文化活動を援助するとともに、文化事業を推進し、市民文化の向上と発展に寄与する。

内容

(1)市主催事業の開催

事業名	期日	内容
取手・藤代文化祭	10・11月	市民が日頃行っている文化的活動を集約し、技芸と展示に分け発表 取手・藤代文化祭実行委員会に委託 (委託料 1,570,000円)
取手美術作家展	6月	身近な地元作家の作品展 取手美術作家展へ委託(委託料 640,000円)
第38回取手市美術展	11月	洋画、日本画、彫刻、工芸、書、写真及びデザイン部門による一般公募作品展

(2)補助金、奨励金の交付

- ・取手市文化連盟（補助金 360,000 円、運営の助成）
- ・少年少女合唱団（補助金 80,000 円、運営の助成）
- ・文化振興奨励金（奨励金 65,000 円、文化振興の奨励）
- ・藤代文化協会（補助金 270,000 円、運営の助成）

[担当：文化芸術課] P.260

2901 市民会館・福祉会館管理運営に要する経費 86,490,000 円

[その他 900,000 円 一財 85,590,000 円] (92,790,000 円)

*特財積算根拠

[繰入金:公共施設整備基金繰入金 900,000 円]

目的

行政の枠を越えた特色ある運営と円滑な市民会館・福祉会館の管理を行い、市民の文化教養の向上と福祉の増進に寄与する。

内容

平成 18 年度より指定管理者制度を導入し、指定管理者である（財）取手市文化事業団が市民会館及び福祉会館の管理運営を行う。また、市として緊急の修繕等が発生したときに対応し、利用者の安全を確保するための修繕を行う。

- ・市民会館・福祉会館指定管理料 84,590,000 円
- ・市民会館・福祉会館修繕料 1,000,000 円
- ・市民会館トイレ修繕 900,000 円

[担当：文化芸術課] P.260

3001 東京芸術大学との交流に要する経費 5,117,000 円（5,047,000 円）

[一財 5,117,000 円]

目的

取手市に東京芸術大学取手校地があるという地域性を活かし、市民と芸大との交流を深め、芸術的感性や知識を培い、芸術文化の振興を推進する。

内容

(1)市内小中学校と芸大との文化交流

市内中学校 8 校と、小学校 12 校が行う。学校側の希望により音楽、美術の指導を受ける。また、教員対象の研修会も併せて行う。

- ・指導者謝礼（児童、生徒） 1 回 12,000 円×12 名×20 校
- ・指導者謝礼（教員） 1 回 30,000 円×2 名×4 回

(2)東京芸術大学卒業制作展市長賞の授与

- ・賞賜金 500,000 円×2 人

(3)ミニコンサート

福祉交流センター及び井野公民館で各 1 回開催予定である。

- ・演奏謝礼 1 人 16,000 円×5 人×2 回

(4)第 11 回炎の祭り

粘土制作から始め、登り窯を利用し焼成まで行う。

- ・委託料 560,000 円
- ・場 所 東京芸術大学取手校地
- ・期 日 11 月予定

[担当：文化芸術課] P.262

3301 アートのあるまちづくり推進に要する経費 7,329,000 円 (6,022,000 円)

[一財 7,329,000 円]

目的

新たな視点に立った文化事業を実施し、取手市から全国へ文化の発信を行うとともに、東京芸術大学取手校地が取手市内にあるという地理的環境を活かし、芸大と連携した事業や芸大のノウハウを活用した事業展開など、他市町村にはないアートのあるまちづくりの推進を目的とする。

内容

- (1) ストリートアートステージ作品設置 (委託料 1,000,000 円)
- (2) ストリートアートステージ美術作品保険料 (役務費 93,000 円)
- (3) 取手アートプロジェクト実行委員会への補助金 (補助金 4,000,000 円)
- (4) 壁画によるまちづくり (委託料 1,700,000 円)
- (5) 壁画ライトアップ (光熱水費 48,000 円)
- (6) 壁画修復作者への謝礼 (報償費 50,000 円)
JR 高架下 30,000 円、白山下橋脚 20,000 円
- (7) 壁画の保護加工 (委託料 438,000 円)
JR 高架下 292,000 円、白山下橋脚 146,000 円

[担当：文化芸術課] P.262

3701 アートギャラリーの管理運営に要する経費 7,800,000 円 (8,335,000 円)

[その他 219,000 円 一財 7,581,000 円]

* 特財積算根拠

[使用料:アートギャラリー使用料 219,000 円]

目的

取手駅西口の宇田川ビル2階フロアにアートギャラリーを設置している。アート活動や創作活動を行なう人々が集い、アート活動団体の拠点となり、アートイベントを開催し、質の高い地域文化活動が展開できる場を確保する。

内容

地元作家の展覧会、市美術展や小中学校児童生徒作品展等の企画展を始めとした様々なアートイベントを開催する。

- (1) アートギャラリー管理委託 (委託料 2,842,000 円)
- (2) アートギャラリー清掃委託 (委託料 200,000 円)
- (3) 施設賃借料 (使用料及び賃借料 2,806,801 円)

[担当：スポーツ生涯学習課] P.263

3801 放課後児童対策事業に要する経費 140,442,000 円 (75,069,000 円)

[国・県 24,464,000 円 地方債 40,600,000 円 一財 75,378,000 円]

*特財積算根拠

[県補：放課後児童対策事業補助金 1,611,000 円 × 14 校 × 2/3 = 15,036,000 円]

762,000 円 × 2 校 × 1/2 = 762,000 円]

[県補：児童厚生施設等整備費補助金 13,000,000 円 × 1 箇所 × 2/3 8,666,000 円]

[市債：合併特例債 (51,500,000 円 - 8,666,000 円) × 95% 40,600,000 円]

目的

放課後等に子ども達が安全で健やかに過ごせる活動拠点として、学校施設等を利用し、様々な体験活動や交流活動等を通して子ども達の健全育成と子育て支援の充実を図る。

内容

主たる経費は、指導員賃金と藤代小学校及び取手小学校クラブ室新設工事費である。

・賃金

指導員賃金 84,227,000 円

・工事請負費

藤代小学校クラブ施設工事 31,500,000 円 × 1 箇所 = 31,500,000 円

取手小学校クラブ施設工事 20,000,000 円 × 1 箇所 = 20,000,000 円

(1)子どもの居場所づくり

市内 11 小学校（小文間小、寺原小、戸頭西小、戸頭東小、稲小、高井小、山王小、六郷小、宮和田小、久賀小、桜が丘小）で実施する。親の就労や学年の区別なく、平日の放課後や土曜日及び長期休業日等に小学 1～6 年生まですべての子どもたちの居場所を確保し、異学年交流を図ると共に、教育的な視点を考慮した活動内容の充実に努める。

(2)児童クラブ

市内の小学校に 7 クラブ（取手小、白山小、永山小、井野小、白山西小、吉田小、藤代小）が設置されており、保護者が就労等のため留守家庭になってしまう小学 1 年生から 3 年生までの児童に対し、学校施設等を利用し、遊びを主とした活動の中で児童の健全育成を図る。本事業を実施することにより、就労しながら子育てを行なっている保護者の雇用継続に寄与する。

(3)サマーサポート

学校の夏季休業中に限り小学 1 年生から 6 年生（児童クラブ利用者は除く）の保護者が就労等のため留守家庭になってしまう児童に対し、学校施設等を利用し、安全に過ごせる自主的活動の場を提供し、子育て環境の充実と児童の健全育成を図る。

市内 7 校（児童クラブ実施校）にて実施する。

[担当：文化芸術課] P.264

4101 国民文化祭に要する経費 1,593,000 円 新規

[一財 1,593,000 円]

目的

平成 20 年度に茨城県で開催される国民文化祭において、取手市を全国に発信するための準備を目的とする。また、国民文化祭が茨城県（取手市）で開かれることを広く周知を図

ることを目的としてプレ大会を開催する。

内容

(1) 取手市で実施する国民文化祭の分野

- ・邦楽の祭典
- ・現代アート全国公募展

(2) 平成 19 年度国民文化祭徳島大会視察調査旅費 177,000 円

(3) 国民文化祭実行委員会負担金 1,416,000 円

- ・企画委員 2 名徳島大会視察調査旅費（県 8 割、市 2 割負担）
- ・邦楽の部事前練習経費（県 8 割、市 2 割負担）
- ・平成 20 年度国民文化祭募集等経費（県 8 割、市 2 割負担）
- ・広域文化交流事業経費（県 8 割、市 2 割を取手市、牛久市、守谷市の 3 市で負担）
- ・消耗品費（県 8 割、市 2 割負担）
- ・プレ国民文化祭費用（市 10 割負担）

5 社会教育費 2 公民館費

[担当：公民館] P.264

0501 公民館事務に要する経費 83,031,000 円（66,136,000 円）

[地方債 15,000,000 円 その他 11,689,000 円 一財 56,342,000 円]

* 特財積算根拠

[市債：公民館空調整備事業債 20,000,000 円 × 75% = 15,000,000 円]

[繰入金：公共施設整備基金繰入金 11,100,000 円]

[諸収入：コピー使用料 546,000 円]

[諸収入：電話通話料 33,000 円]

[諸収入：電気使用状況モニター 10,000 円]

目的

公民館の維持管理に必要な経費である。また、市内各公民館は建設から数十年が経過しており、老朽化による故障・破損が多い。突発的な修繕に速やかに対応することで、利用者の安全、利便性の向上を図る。

内容

主なる経費は公民館の需用費、委託料等である。

- ・光熱水費 21,313,000 円（各公民館施設の光熱水費）
- ・修繕料 2,591,000 円（各公民館施設の修繕）
- ・委託料 19,702,000 円（清掃管理委託、消防設備保守点検委託、電気保安管理委託、夜間管理委託、他）
- ・工事請負費 25,450,000 円（各公民館改修工事）

[担当：公民館] P.266

2101 公民館活動に要する経費 2,953,000 円（3,723,000 円）

[一財 2,953,000 円]

目的

市内には、学習活動や地域づくりの中心的役割を担う公民館が 14 館あり、地域に即した

生涯学習施設として活用されている。それぞれの地域ニーズに合わせた魅力ある事業を展開し、地域の生涯学習の拠点として、より一層の充実を図る。

内容

市内各地域の公民館において婦人学級・高齢者学級の開設、青少年や一般成人を対象にした講座や講演会等を開催し、地域の人たちが身近に参加でき、学べる機会を提供する。

・報償費 1,832,000 円 (各公民館講師謝礼)

5 社会教育費 3 図書館費

[担当：図書館] P.267

2001 図書館管理運営に要する経費 22,839,000 円 (24,851,000 円)

[その他 400,000 円 一財 22,439,000 円]

* 特財積算根拠

[繰入金：公共施設整備基金繰入金 400,000 円]

目的

市民の文化教養の向上を目指し、「生涯学習活動」の拠点として文化の発展に資する。

内容

自由で公平な資料提供を中心とする奉仕活動を行うため、取手・ふじしろ図書館の維持、管理を行う。

[担当：図書館] P.268

2101 図書館活動に要する経費 42,114,000 円 (52,159,000 円)

[その他 283,000 円 一財 41,831,000 円]

* 特財積算根拠

[諸収入：コピー使用料 192,000 円]

[諸収入：雇用保険料本人負担分 91,000 円]

目的

市民の多様化するニーズに対し、質の高いサービスに応えられるよう、読書環境の整備と奉仕活動の強化に努める。

内容

市内の図書館ネットワークにより、迅速かつ身近な場所での図書資料の提供・貸出返却、リクエストサービス、レファレンスサービス、その他館内での事業や文化活動を団体の協力を得ながら積極的に進める。

また、継続事業で、保健センターが実施している4ヵ月児健診時に一乳児につき2冊の絵本を配布し、絵本を介して親子のふれあいを図るためのブックスタート事業をはじめ、学校図書室との連携強化など子どもの読書振興を図る。

[担当：図書館] P.270

2201 図書館資料購入に要する経費 36,384,000 円 (32,831,000 円)

[その他 108,000 円 一財 36,276,000 円]

* 特財積算根拠

[諸収入：図書弁償代 108,000 円]

目的

市民の幅広い図書館資料に対するニーズに応える。

内容

図書館資料の整備により、市民の読書向上の場となるサービスに努める。

- ・ 図書、A V 資料購入費 29,000,000 円
- ・ 定期刊行物等資料購入費 3,618,000 円

5 社会教育費 4 文化財保護費

[担当：文化芸術課] P.271

2001 文化財保護に要する経費 476,000 円 (1,581,000 円)

[その他 5,000 円 一財 471,000 円]

* 特財積算根拠

[諸収入：市史・郷土史郵送料本人負担分 5,000 円]

目的

市内の指定文化財の維持管理等に対して助成を行うことにより、指定文化財の保護と積極的な活用を図る。

内容

「取手市文化財等補助金交付要綱」に基づく、指定文化財の維持管理に対しての補助金の交付等を行う。

- ・ 指定文化財管理補助金 (16 件) 367,000 円
- ・ 第 54 回文化財防火デーに伴う防火訓練等経費 87,000 円

[担当：文化芸術課] P.271

2101 旧取手宿本陣管理運営に要する経費 9,732,000 円 (9,763,000 円)

[その他 240,000 円 一財 9,492,000 円]

* 特財積算根拠

[諸収入：本陣駐車場使用料 240,000 円]

目的

県・市指定文化財である「旧取手宿本陣」の保護・活用により、文化財への愛着や関心を高める。

内容

「旧取手宿本陣」の保存・管理に努め、一般公開を行う。

- ・ 公開日臨時職員賃金 (週 3 日 × 2 名) 1,522,000 円
- ・ 管理委託料 (防災設備保守点検、庭園維持管理等) 1,523,000 円
- ・ 土地賃借料 (史跡、駐車場) 5,917,259 円

[担当：文化芸術課] P.273

2401 埋蔵文化財調査・整理に要する経費 6,309,000 円 (6,352,000 円)

[国・県 4,000,000 円 その他 220,000 円 一財 2,089,000 円]

* 特財積算根拠

[国補：市内遺跡確認緊急調査費補助金 6,000,000 円 × 1/2 以内 = 3,000,000 円]

[県補:市内遺跡確認緊急調査費補助金

(6,000,000円 - 3,000,000円) × 1/3 以内 = 1,000,000円]

[負担金:発掘調査原因者負担金 100,000円]

[諸収入:郷土史売却代 120,000円]

目的

文化財保護法に基づく埋蔵文化財の保護のため、調査・研究を進めると同時に、埋蔵文化財保護行政の理解と協力が得られるよう、土地の所有者等に対する保護思想の普及啓発に努める。

内容

「取手市埋蔵文化財取扱い要領」によって、埋蔵文化財保護の体制を整備・強化し、土木工事や宅地開発などに伴う埋蔵文化財の確認や発掘調査に迅速に対応するとともに、出土品の整理及び報告書の刊行を補助事業として実施する。

(1)国・県補助事業 総事業費 - 6,000,000円

【内訳】賃金(778,650円×6件) 4,671,900円

需用費(一式) 698,100円

使用料(105,000円×6件) 630,000円

(2)その他原因者負担発掘調査等 300,000円

[担当:文化芸術課] P.273

2501 埋蔵文化財センター活動に要する経費 716,000円(772,000円)

[一財 716,000円]

目的

埋蔵文化財センターを様々な文化財に関する情報発信・収集の拠点施設として活用を図り、市民の郷土史に対する理解と親しみを深め、文化的向上に資する。

内容

市内の埋蔵文化財や歴史資料をテーマとして、年2回の企画展を実施する。

・講師謝礼(講演会講師) 40,000円

・ポスター、図録印刷製本代 600,000円

6 保健体育費 1 保健体育総務費

[担当:スポーツ生涯学習課] P.275

1001 体育指導委員に要する経費 1,936,000円(2,073,000円)

[一財 1,936,000円]

目的

市民の体力づくりと地域スポーツ活動の振興を図る。

内容

市民のスポーツ活動促進のための組織の育成や各種大会への指導助言を実施する。

また、総合型地域スポーツクラブの活動や、ニュースポーツ等地域スポーツの普及と拡大に努める。

[担当:スポーツ生涯学習課] P.276

2001 スポーツ団体育成推進関係経費 11,017,000 円 (11,017,000 円)

[一財 11,017,000 円]

目的

スポーツ団体を育成・支援することにより、市民全体の体力向上とスポーツの普及振興を図る。

内容

本年度は、下表の体育協会・スポーツ少年団の育成支援の他、自主運営団体としての組織づくりを進める。

団体名	団体数	会員数	活動内容
体育協会	29部	6,500人	・各種講習会の開催 ・視察研修 ・機関紙の発行 ・親睦会 ・市主催行事への協力及び参加 ・競技別大会の企画運営 ・指導者の育成
スポーツ少年団	11連盟 40単位団	1,500人	・青少年のスポーツ指導 ・競技別大会、教室の企画運営 ・認定員養成講習会 ・取手ブロック近隣市町村交流会 ・市主催行事への協力及び参加 ・県各講習、研修会への参加

[担当:スポーツ生涯学習課] P.277

2002 社会体育振興関係経費 1,245,000 円 (1,843,000 円)

[その他 38,000 円 一財 1,207,000 円]

* 特財積算根拠

[諸収入:ビーチボールバレー用ボール売却代 38,000 円]

目的

市民の健康・体力づくりとスポーツの振興を図る。

内容

生涯スポーツを通じて、心身の健康を保持・増進できるよう、誰もが参加できる各種の大会を実施する。

ドッジボール大会・釣り大会・ゴルフ大会・ソフトボール大会
ふれあいウォーキング・ソフトバレーボール大会・新春健康マラソン大会
グラウンドゴルフ大会・ペタンク大会・エンジョイニュースポーツ

[担当:スポーツ生涯学習課] P.277

2003 スポーツ振興奨励関係経費 980,000 円 (780,000 円)

[一財 980,000 円]

目的

取手市におけるスポーツの振興及び社会体育団体の育成を図る。また、身近なスポーツ・

レクリエーション活動の支援をする。

内容

取手市体育協会及び取手市スポーツ少年団に所属する団体や個人で、予選を経て県大会、関東大会や全国大会に出場する際に助成金を支給することにより、出場選手の負担の軽減と優秀選手の育成を図る。また各町内会で実施されている運動会に対して助成する。

[担当：スポーツ生涯学習課] P.277

2006 生涯スポーツ振興事業関係経費 165,000 円 (365,000 円)

[一財 165,000 円]

目的

少子化、高齢化の進展、自由時間の増大等の社会・生活環境の変化により、市民のスポーツライフが多様化している。このようなことから、文部科学省のスポーツ振興基本計画のなかで必要不可欠な施策として位置づけられており、旧藤代地区においても住民が自主運営できる地域に根ざした総合型地域スポーツクラブを創設する。

内容

総合型地域スポーツクラブ設立委員会との連携により、関係団体や地域住民への説明会及び各種スポーツイベント等により、事業の周知を図り旧藤代地区内の早期のクラブ設立を目指す。

[担当：スポーツ生涯学習課] P.278

2101 学校施設開放に要する経費 605,000 円 (2,902,000 円)

[一財 605,000 円]

目的

市立小中学校の学校体育施設を開放することにより、スポーツ振興と健康増進を図る。

内容

市民のスポーツ・レクリエーション活動を支援するため、市内学校体育施設を開放する。

6 保健体育費 2 体育施設費

[担当：スポーツ生涯学習課] P.278

2001 取手グリーンスポーツセンター管理運営に要する経費 130,769,000 円

[その他 3,000,000 円 一財 127,769,000 円] (132,667,000 円)

*特財積算根拠

[繰入金：公共施設整備基金繰入金 3,000,000 円]

目的

生涯スポーツの拠点となる取手グリーンスポーツセンターの維持・管理を図ることで、市民の健康増進とスポーツ団体相互の交流を深める。

内容

指定管理者による充実した施設管理を行い、更なる利用者の拡大を目指し、市民の健康、体力づくりの拠点として、またスポーツ・レクリエーションの普及発展に努める。

グリーンスポーツセンター指定管理料 125,146,000 円

指定管理料には人件費、施設管理費等が含まれる。

[担当:スポーツ生涯学習課] P.279

2201 藤代スポーツセンター管理運営に要する経費 32,764,000 円
[その他 6,214,000 円 一財 26,550,000 円] (36,710,000 円)

*特財積算根拠

[使用料:テニスコート使用料 1,594,000 円]

[使用料:野球場使用料 874,000 円]

[使用料:多目的グラウンド使用料 374,000 円]

[使用料:総合体育館使用料 2,503,000 円]

[諸収入:コピー使用料 68,000 円]

[諸収入:ファクシミリ使用料 1,000 円]

[繰入金:公共施設整備基金繰入金 800,000 円]

目的

生涯スポーツの拠点として、また憩いの場としての公園施設の維持・管理を図ることで、市民の健康増進とスポーツ団体相互の交流を深める。

内容

充実した施設管理を行い、更なる利用者の拡大を目指し、市民の健康・体力づくりの拠点として、またスポーツ・レクリエーションの普及発展に努める。

[担当:スポーツ生涯学習課] P.280

2301 藤代武道場管理運営に要する経費 4,800,000 円 (4,693,000 円)
[その他 1,000 円 一財 4,799,000 円]

*特財積算根拠

[使用料:藤代武道場使用料 1,000 円]

目的

生涯スポーツの拠点として、武道場(柔道場・剣道場・弓道場)の施設維持・管理を図ることで、市民の健康増進とスポーツ団体相互の交流を深める。

内容

充実した施設管理を行い、更なる利用者の拡大を目指し、市民の健康・体力づくりの拠点として、またスポーツ・レクリエーションの普及発展に努める。

6 保健体育費 3 学校給食センター費

[担当:保健給食課] P.281

2001 給食センター運営に要する経費 137,060,000 円 (144,454,000 円)
[その他 124,705,000 円 一財 12,355,000 円]

*特財積算根拠

[諸収入:幼稚園給食代 2,337,000 円]

[諸収入:小学校給食代(センター分) 76,002,000 円]

[諸収入:中学校給食代(センター分) 46,314,000 円]

[諸収入:小学校給食代(過年度分) 20,000 円]

[諸収入:中学校給食代(過年度分) 32,000 円]

目的

子供たちに安全な食材による給食を提供することで、体力の増進と望ましい食習慣の形成を図ることを目標に、円滑な学校給食の運営を図る。

内容

臨時調理員賃金	1,981,000 円
消耗品費	4,379,000 円 (耐用年数を経過した食器の交換等)
燃料費	4,800,000 円
賄材料費	124,653,000 円
細菌検査等の手数料	760,000 円

[担当:保健給食課] P.282

2101 給食センター施設整備に要する経費 27,828,000 円 (27,627,000 円)

[一財 27,828,000 円]

目的

給食センターの施設及び設備を、良好な状態に保つための維持管理に要する経費である。

内容

光熱水費	8,004,000 円
施設、調理器具等の修理修繕料	1,500,000 円
給食運搬業務等の委託料	18,042,000 円